

2024年8月5日

各位

会社名 アクモス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 飯島秀幸
(コード番号 6888 東証スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部長 末國真一
(TEL 03-5539-8800)

配当方針の変更(累進配当の導入)及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2024年8月5日開催の取締役会において、配当方針を変更し、累進配当※を導入することを決議しましたのでお知らせいたします。また、2024年6月30日を基準日とする剰余金の配当について、2024年9月26日開催予定の第33回定時株主総会に付議することを決議しましたので、あわせて下記のとおりお知らせいたします。
※累進配当とは、原則として減配せず、配当の維持もしくは増配を行う配当政策。

記

1. 配当方針の変更

(1) 配当方針の変更内容(下線太字部が変更箇所)

(変更前)

当社は、株主様等当社のステークホルダーの皆様に対する利益還元策を重要な政策として認識し、企業価値の向上につとめております。また、株主の皆様に対する安定的な配当の実現を中長期的な重点課題として位置付け、配当原資確保のための収益力向上を図り、財政基盤の強化に努め、当社連結の親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向 50%以上を目標に、配当を行うことを基本方針としております。

(変更後)

当社は、資本コストや株価を意識した経営を推進し、株主様等当社のステークホルダーの皆様に対する利益還元策を重要な政策として認識し、企業価値の向上につとめております。

株主の皆様に対する安定的な配当の実現は、当社の最重要施策の一つであり、配当原資確保のための収益力向上を図り、財政基盤の強化につとめ、一株当たりの配当金は、当社連結の親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向 50%以上を**目安としつつ、中期経営計画2027の期間(2024年7月1日～2027年6月30日)においては、累進配当を導入し、前年実績の水準に対して、維持又は増配**を行うことを基本方針としております。

(2) 配当方針の変更理由

当社は、中期経営計画2027を策定し、2027年6月期の連結売上高100億円達成を目指して取り組みを開始しました。人財投資を中心に事業基盤の強化を目的とした投資を計画しており、変更前の配当方針のみの場合、投資等の一時的な理由による業績変動の配当金額への影響が想定されます。このため、一時的な理由による変動を避け、株主様に対する安定的な配当を維持していく目的で、累進配当の考え方を採用いたしました。

(3) 配当方針の変更時期

2025年6月期の期末配当より適用いたします。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2023年12月21日公表)	前期実績 (2023年6月期)
基 準 日	2024年6月30日	2024年6月30日	2023年6月30日
1株当たり配当金	24円00銭	24円00銭	13円00銭
配当金総額	236百万円	—	127百万円
効力発生日	2024年9月27日	—	2023年9月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 配当の理由

当社は、連結の親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%以上を目標に配当を行うことを基本方針としております。本日発表の「2024年6月期 決算短信」にてご報告いたしましたとおり、当連結会計年度の連結の売上高は6,230百万円、営業利益は660百万円、経常利益は660万円、親会社株主に帰属する当期純利益は422百万円となりました。

上記を踏まえ、今後のグループ事業拡大に必要な内部留保並びに株主様への安定した利益還元の実現を勘案した結果、2024年6月期の期末配当金につきましては、直近の配当予想のとおり、1株当たり24円00銭とさせていただきます。

なお、本件は2024年9月26日開催予定の第33回定時株主総会の決議を経て実施することになります。

以 上